

第3回 民間機関等における研究開発プロジェクト認定審査委員会 議事要旨

(暫定版)

1 . 日 時 : 平成30年3月22日 (木) 14:59 ~ 17:16

2 . 場 所 : 中央合同庁舎第8号館 6階 623会議室

3 . 出席者 (敬称略)

(審査委員) 合原一幸、秋山ゆかり、石原美和、伊藤美千穂、今村聡、上條由紀子、
北島政樹、栗山真理子、田中達浩、内藤廣、舟橋信、宮崎元伸

(事務局) 加藤祐一 参事官、他

4 . 議 題

(1) 第2回 民間機関等における研究開発プロジェクト認定審査委員会 議事要旨
について

(2) 科学技術イノベーション総合戦略 2016 民間機関等における研究開発プロジ
ェクトの認定継続について

(3) 科学技術イノベーション総合戦略 2017 民間機関等における研究開発プロジ
ェクトの選定について

(4) その他

5 . 資 料

資料1 第2回 民間機関等における研究開発プロジェクト認定審査委員会議
事要旨 (案)

本審査委員会は原則公開するが、今回は、研究開発プロジェクトの提案者の未公開の知財等を含むため、当該審査委員会運営規則第9条に基づき、非公開での開催とした。

また、これに伴い、議事録についても同運営規則第10条に基づき、議事要旨のみの公開とする。

議事1「第2回 民間機関等における研究開発プロジェクト認定審査委員会 議事要旨について」

「第2回 民間機関等における研究開発プロジェクト認定審査委員会」（平成30年1月29日開催）の議事要旨について、了承された。

プロジェクト審査における共通事項

審査に先立ち、研究開発プロジェクトの審査にあたっては、各研究開発プロジェクトの提案者（組織含む。）と利益相反の関係を有する審査委員は、そのプロジェクトの審査には参加しないこととした。

科学技術イノベーション総合戦略2016「民間機関等における研究開発プロジェクト公募要綱」（以下「2016要綱」と言う。）及び、科学技術イノベーション総合戦略2017「民間機関等における研究開発プロジェクト公募要綱」（以下「2017要綱」と言う。）を踏まえ、審査結果は、特別選定プロジェクト、選定プロジェクト、保留、非選定とすることとした。

特別選定プロジェクトは、選定プロジェクトのうち、「2016要綱」及び「2017要綱」に基づき、審査委員会から特に重要と判断され、選出されたプロジェクトをいう。

研究開発プロジェクト内容の一部修正あるいは添付書類の提出が必要なプロジェクトは、審査結果を保留とし、申請者から対応がなされた後に、認定の可否を決ずるとした。

議事2「科学技術イノベーション総合戦略2016民間機関等における研究開発プロジェクトの認定継続について」

認定継続の申請のあった研究開発プロジェクトの審査をおこなった結果を、以下に、記載する。

1 特別選定プロジェクト（研究開発プロジェクト名の五十音順、敬称略）

「新しい価値を創出する機能的空間ソリューション」

吉岡 俊彦（パナソニック株式会社）

「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区 アミノインデックス® がんリスクスクリーニング（AICS®）フォローアップ研究」

木村 毅（味の素株式会社）

「健康・医療・介護等情報の電子化・コード化に伴う情報保護、高速通信、電子承認等のための情報記録手法、情報通信プロトコル等の開発に関する研究」

唐川 伸幸（PwC サイバーサービス合同会社）

「在宅遠隔医療サービスシステムの開発による重症化予防・在宅医療効率化の実現」

野口 邦晴（セコム医療システム株式会社）

「疾病による交通事故を未然に防ぐシステムの構築～運転中の心電図判定システムの開発～」

小倉 真治（特定非営利活動法人 岐阜救急災害医療研究開発機構）

2 選定プロジェクト（研究開発プロジェクト名の五十音順、敬称略）

「漢方薬の予防医学領域への展開による高齢者の健康増進」

諸田 隆（株式会社ツムラ）

「幸せの可視化（幸せ体温計）に関する調査研究開発プロジェクト」

坂井田 弥希（株式会社ニッポン・ハッピー・シェアリング）

「食育を支える咀嚼力解析システムの新開発」

早船 康二（株式会社 エグザマスティカ）

「先行高齢化地域での医療・介護・生活情報の共有統合を目的とするICTサービス基盤プロジェクト」

渡邊 幸広（メディカル・データ・ビジョン株式会社）

「訪問看護ステーションにおけるICTの効果的な教育に関する研究開発プロジェクト」

岩松 毅（セコム医療システム株式会社）

3 他は、保留とした。

議事3「科学技術イノベーション総合戦略2017 民間機関等における研究開発プロジェクトの選定について」

申請のあった研究開発プロジェクトの審査をおこなった結果を、以下に、記載する。

1 特別選定プロジェクト（研究開発プロジェクト名の五十音順、敬称略）

「ICTを活用したデジタル睡眠医療の活用による持続可能な社会の実現」

上野 太郎（サスメド株式会社）

「漢方薬の新たな価値創出と健康・自立推進プロジェクト」

寺田 弘（新潟薬科大学）

「健康社会構築のための睡眠時バイタルデータ収集と解析、利活用に関する研究」

西川 康行（西川産業株式会社）

「G空間情報とIoT機器を利用した人と街の動的見守りシステムに関する研究開発」

東明 佐久良（特定非営利活動法人 地理空間情報技術利用促進協会）

「世界初の革新的非侵襲痛み治療用医療機器を利用した社会活動活性化プロジェクト」

木下 巖（株式会社P・マインド）

「地域特性に合わせた地域における人とくらしのための支援計画」

飯島 康典（一般社団法人 上田薬剤師会）

2 選定プロジェクト（研究開発プロジェクト名の五十音順、敬称略）

「Ai（オートプシー・イメージング）を用いた死体情報に基づく死因に関連する情報の統合的な利活用に関する研究開発プロジェクト」

山本 正二（一般財団法人 Ai 情報センター）

「健康・生活上の諸記録（ライフログ）生産主体への情報所有権の還元による、分析価値の高いライフログの共有基盤の創出に向けた研究・開発プロジェクト」

江原 悠介（PwC あらた有限責任監査法人）

「社会性行動にかかわる疾患の治療・介入方法開発とその効果測定のための技術開発研究」

五十嵐 隆（国立研究開発法人 国立成育医療研究センター）

「地域における電気自動車（EV）を活用したスマート・タウン化に関するプロジェクト」

富沢 久哉（株式会社エムアンドティプランニング）

「ワクチン製造のマルチプラットフォームを活用した、我が国における「健康立国」の構築と、国際的な人間安全保障に基づく世界の構築」

赤畑 渉（VLP Therapeutics）

3 1件を非選定とし、他は、保留とした。